

令和元年12月23日

各位

筑後信用金庫

地元中小企業と久留米工業大学生をつなぐインターンシップ支援事業第2回「社長のかばん持ち体験~社長についてまわる2日間~」 『報告会・懇親会』を開催しました!

筑後信用金庫(理事長 江口 和規)と久留米工業大学(学長 今泉 勝己)は、令和元年12月13日、ホテルニュープラザKURUMEにて、第2回「社長のかばん持ち体験~社長についてまわる2日間~」の『報告会・懇親会』を開催しました。第一部「報告会」では、インターンシップを受入れていただいた中小企業の経営者と関係者等約50名が見守る中、久留米工業大学生5名が2日間のかばん持ち体験を報告しました。

冒頭、当金庫の江口理事長は「人(労働力)不足に嘆く中小企業と学生との橋渡しをこれからも進めたい」、大学生5名による報告後に久留米工業大学の今泉学長は「通常では得られない貴重な体験ができた学生は超速の進歩を遂げた」と述べられ、第一部「報告会」は終了しました。引き続き、大学生に社会人との出会いを提供する目的で開催した第二部「懇親会」では、久留米工業大学の大森地域連携センター長の挨拶ではじまり、当金庫の木元常務理事が「今後も継続して取り組んでいきたい」と申し上げました。



(筑後信用金庫 江口理事長)



(報告を行う久留米工業大学生)



(久留米工業大学 今泉学長)



(報告を行う久留米工業大学生)



〒830-0032 福岡県久留米市東町35-10 Tel 0942-33-2106 Fax 0942-33-2198









(橋本事務機株式会社 橋本社長 様)

第一部「報告会」では、社長のかばん持ち体験に参加してくれた久留米工業大学生5名によるプレゼンテーションを行いました。約50名の出席者の前でのプレゼンテーションであり、大学生も緊張した面持ちでしたが、それぞれが個性を活かしながら、この体験で学んだことや感想等を報告してくれました。

例えば、「大企業に勤めてお金を稼ぎたいと考えていましたが、今は、将来自分が勤めることになったその会社で生きがいを見つけながら活躍していきたい」、「社長という仕事は、将来を見据えて時代に合わせたことを考えるとともに、社員やその家族のことも考えなければならない責任が重い仕事でした」、「社長みたいに輝ける人間になりたいと思うようになり新しい目標ができました」「(社長のかばん持ちをした)業界で修行し、会社を起業したいという新たな夢ができました」等の報告をしてくれました。

また、受入企業を代表して安全タクシーグループの中川社長、橋本事務機株式会社の橋本社長からは、「自分自身も勉強になった」「社員が訪問したことがない場所にも連れて行った」「チャンスはたくさんあるので頑張って欲しい」等と感想や学生への助言を言っていただきました。

当金庫としても、中小企業の最大の魅力である「社長」に接することで、地元企業の魅力だけでなく、地域や中小企業の魅力に少しでも気づいてもらえたのではないかと考えており、今後も継続して 人手不足に悩む中小企業と学生の橋渡しをしていきたいと考えております。

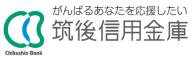






























(ドリームスFMで収録を終えた学生達)

平成30年度 「社長のかばん持ち体験」

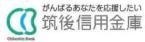
久留米工業大学 工学部 〇〇〇〇〇学科 0 年

実習生 筑 信 太 郎

【大学住所】

〒830-0052 久留米市上津町2228-66 TEL(0942)22-2272





(学生が使用した名刺デザイン)

【 参加学生と受入企業の皆様 】

- 1. 工学部 教育創造工学科 1年生 安藤 優花 様 安全タクシーグループ 代表取締役 中川 恵司 様
- 2. 工学部 交通機械工学科 3年生 綱嶋 大斗 様 株式会社カネタニ 代表取締役 金谷 正永 様
- 3. 工学部 建築・設備工学科 3年生 原内 弘乃 様 シグマコンポーネント株式会社 代表取締役 郡 隆文 様
- 4. 工学部 交通機械工学科 2年生 伊藤 考史 様橋本事務機株式会社 代表取締役 橋本 和幸 様
- 5. 工学部 機械システム工学科 3年生 木下 慧 様 株式会社アイナックシステム 代表取締役 稲員 重典 様

皆様、ご協力ありがとうございました。

